

事業活動計画(案)

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

特定非営利活動法人つやまコミュニティFM

1 事業計画概要

地域のコミュニティFM放送局として美作・津山地域の情報発信を心掛け、番組作りも会員パーソナリティーが一丸となり開局12年を振り返る中で幅広いジャンルの番組を届け、リスナーさんを巻き込んで楽しい話題を提供できるような家族的な放送局運営を進めてまいります。

昨年来取り組んでいます放送設備のメンテナンス、補修更新及び予備設備の充実に継続的に取り組み放送の安定配信を図り、AIの活用などとネットワークの有効利用で地域情報を現場に出向きお届けできるよう会員の皆様にも協力を頂きながら、組織一丸となって運営の強化を図ってまいります。

①項「特定非営利活動に係わる事業」では地域放送局として番組を安定的に届けられるよう組織体制の強化とハード・ソフト面での信頼性を高める取組みを昨年度に続き行います、又地域との協働事業・中心市街地との連携を見直し、多くの市民に係っていただき原点に戻って市民の声を放送に流すなど更なる工夫をいたします。

②項通信事業では津山市と連携して防災関連事業の普及拡大を図り、市民の安心安全に寄与するとともにラジオ放送を身近なものにしていただくため、津山市との連携・地域企業との連携・学生学校との連携を強化して「津山市だより」「声の広報」「つやま魂カンパニー」「学生番組」を定期配信しリスナーを増やす取り組みを行ってゆきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者範囲及び受益者数	支出計画(千円)
①コミュニティFM放送局の開設と運用に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティFMラジオ局(エフエムつやま)の運営と番組放送を会員(パーソナリティー)が担う。 ・番組審議委員会実施、 ・パーソナリティー会議及び番組編成会議、月次決算会など定期開催し運営の改善維持向上を図る。 	地域情報番組 毎日 審議委員会 定期開催 局内各種会合 定期開催	津山市内	必要人員	津山市を中心とした不特定多数	-
②イベントFM放送局の開設と運用に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント放送はラジオ局開局をもって事業終了。 ・サテライト&イベント公開放送を必要に応じ実施。 	-	-	-	-	-

③インターネットを利用したラジオ放送事業	・ラジオ番組をインターネットラジオで同時配信 Tunein Radio	毎日	津山市内	無人	津山市及び 全国&世界 不特定多数	-
④市民活動を行う団体と連携してFM放送事業	・エコネットワーク津山【親子エコフェスタ】、津山市【納涼ごんごまつり】、美作大学物販【みまっぱプラザ】など放送を通じて団体の活動紹介、啓蒙番組を放送。 ・地域行事情報の配信	随時 毎日3回	津山市内 及び 市街地	内容毎に 陣容決定	津山市を中心 に 不特定多数	-
⑤その他、目的を達成するために行う事業	・学校・学生を対象として学校行事、授業の一環としてラジオ放送体験、声の広報制作を通じての発表・発声訓練を行う。 ・地域中学校に定時放送を聞いていただく元気事業の取り組みを広げる。	随時	津山市内 及び 市街地	必要人員	津山市を中心 に 不特定多数	-
	・地域企業紹介番組「つやま魂カンパニー」など行政・町内会・学校・企業への連携拡大。	随時	津山市内 及び 市街地	必要人員	津山市を中心 に 不特定多数	-

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者範囲及び受益者数	支出実績(千円)
①通信事業	コミュニティFM放送の実施(放送、CM広告料募集により局運営:音楽番組など娯楽の提供、教養・情報番組配信)	毎日	津山市内 演奏所	12名	津山市を中心 に 不特定多数	(人件費)
	・行政と連携した減災への取り組み(緊急告知防災ラジオ設置普及活動)防災会議・訓練、環境放送など配信	随時	津山市内	2名	津山市 避難所、自主 防災組織	(人件費)
	・市民に災害に対する意識高揚を狙いに津山市と連携して防災放送実施。緊急ラジオ起動訓練、Jアラート訓練	毎日4回 起動訓練 毎月9日	津山市内	2名	津山市を中心 に 不特定多数	(人件費)

	<ul style="list-style-type: none"> ・「津山市便り」の配信で地域への生活情報を届ける。 ・ 声の広報制作配布。 ・ 番組表の制作配布、ホームページ開設・Twitter で広報活動を強化する。 ・ 番組制作に AI アナウンサーの利用拡大を図る。 	毎日 3 回 毎月 1 回 随時	津山市街地	4 名	津山市を中心 不特定多数	(人件費)
③防災事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害対応における予備回線敷設運用、津山市スタジオから緊急時の放送対応・訓練など実施。 ・ 送信所への定期訪問・整備 ・ 無音検出装置導入運用で放送事故防止 	随時	津山市街地	10 名	津山市を中心 に 不特定多数	(人件費)

3 詳細施策及び重点事業（前年度活動計画で新型コロナによる未達成項目は継続活動）

項目	実施内容	実施日	実施場所	担当	目標値	経費
運営の透明化	見える化（パーソナリティ会、k-戦略会議、月次決算会、理事会・運営会議など）と会議の分担・開催方法を見直しで局内の意思疎通を図る。	毎月	放送局長 理事 局員 会員	理事	会議回数	時間
運営の安定化	（外部からの経営支援・補助金の応募活用・クラウドファンディングなど）新たな取り組みを企画して運営充実強化を図る。	9 月末	HP	理事	資金 人材	時間
組織体制改革	理事・局員・会員の組織職務分担を見直し管理点を明確にして総員で運営（CM・広告などスポンサー募集、会員の確保増員、）し、ポイント制の改革及び成果の配分など導入検討する。	6 月中	放送局長 理事 局員 会員	理事長	管理点掲載 成果金額	時間
会員管理	放送開始に合わせ会員への入会をお願いする。入会会員の継続確認と資金管理の徹底を図る	毎月	局員	放送局長	管理点報告	時間

活動計画計算書(案)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位 円)

科目	金額		備考
I 経常収入の部			
入会金収入			
法人会員	100,000		1社
個人会員	100,000		2名
賛助会員	60,000		5名
入会金収入合計		260,000	
会費収入			
法人会員	228,000		20名
個人会員	216,000		20名
賛助会員	180,000		賛助会員継続確認(10名)
支援寄付会員			ファン募集(ステッカー及びプリセット)
会費収入合計		624,000	
事業収入			
放送料収入	2,550,000		
CM料収入	559,000		
防災ラジオ設置事業			
防災ラジオ販売	0		防災ラジオ購入予算化なし
委託事業収入	3,550,000		委託費及び防災放送広報「津山市便り」敦賀
その他事業収入	0		委託事業コロナ関連で減
事業収入合計		6,659,000	
寄付金等収入			
寄付金 助成金	500,000		
寄付金合計		500,000	
雑収入			
その他・保険	100,000		
負担金	0		
利子	20		
雑収入合計		100,020	
経常収入合計			8,143,020
II 経常支出の部			
事業費			
事業支出	500,000		
広告宣伝費他	600,000		JASRAC料、番組表etc.
事業費合計		1,100,000	
管理費			
給与	3,644,000		局員給与862~900UP見込み
通信運搬費	198,000		専用線放送料(40879) JASRACその他150000
消耗品 費	239,000		機器補修及びレシーバ:マイクetc.
水道光熱費	655,000		
地代 家賃	600,000		家賃51500 駐車場利用料
広告宣伝費	125,000		
新聞図書費	95,930		
保 険 料	14,760		
リース 料	107,071		コピー機リース コーディック:ミキサーetc
租税 公課	5,000		
支払手数料	5,500		
支払 利息	14,000		
雑 費	5,000		番組表
法人税・住民税及	50,000		
借入返済	1,200,000		借入返済計画テクノ
管理費合計		6,958,261	固定支出の削減に取り組む
経常支出合計			8,058,261
経常収支(税引前)			84,759
法人税			200,000
当期収支差額			-115,241
経常外費用			0
前期繰越収支差額			-9,272
正味財産合計			-124,513